



2019年(令和元年)

5月1日

# しき 社協だより

**志木市社協は、地域の方々と協力し、子どもたちが  
健やかに成長できるまちづくりを進めます。**

志木市社協では、志木市から指定管理者制度として指定されている「志木市児童センター」「宗岡子育て支援センター」の運営をはじめ、「宗岡学童保育クラブ」「放課後志木っ子タイム（むねに、むねさん、むねよん）」の事業受託、また、夏休み期間における「こどもランチルーム」の実施、子ども会への活動助成、子育て世帯への家事援助など、様々な方法で地域の子育てを支援しています。



▲宗岡子育て支援センター・児童センター事業  
「カパルと香川市長と踊っちゃおう☆スペシャル」  
3月2日(土)総合福祉センターまつりにおいて80人の親子に参加していただき「カパル体操」を踊りました。

## 今号の TOPICS

- 表紙 「カパルと香川市長と踊っちゃおう☆スペシャル」  
「ジュニアリーダー」会員募集
- 2～5頁 平成31年度事業計画・予算
- 6頁 社協会員会費加入のお礼
- 7頁 地域福祉活動助成事業  
「見守りネットワークについて」
- 8頁 志木市社協からのお知らせ  
寄附報告



▲児童センター「ジュニアリーダー」親睦会でッキング事業の運営を担うジュニアリーダーの会員募集中  
問合せ/児童センター ☎(485)3100



社会福祉法人  
**志木市社会福祉協議会**

住所 志木市上宗岡1-5-1 志木市総合福祉センター内  
TEL(048)485-1177 FAX(048)475-0014  
ホームページ <http://www.shiki-syakyo.or.jp>  
E-mail [houjin@shiki-syakyo.or.jp](mailto:houjin@shiki-syakyo.or.jp)



※志木市社協ホームページにつながるQRコードを掲載しています。

# 志木市社協は、

## 「地域福祉のネットワークで支え合い・助け合い」

を目指し、市民一人ひとりのさまざまな生活課題の解決を図ってまいります!!



▲災害ボランティアセンターは、大規模な災害が発生した場合に救援及び復旧を支援する災害ボランティア活動を行うための活動拠点となります。

**① 共助の精神の浸透**

志木市が策定する第4期志木地域福祉計画に併せ、本会では第5次地域福祉活動計画を策定します。

また、志木市と町内会・自主防災組織が計画する市民総合防災訓練の開催に併せて、SNSを活用した志木市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施するほか、各々の運営施設の実情に応じた防災・避難訓練を実施することにより、緊急時の対応はもとより、地域のつながりの重要性を広め、共助の精神の浸透を図ってまいります。

# 平成31年度 事業計画 重点的に取り組む4つのこと

### ② 高齢者福祉の推進

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所では高齢者を支えるサービスを一体的に提供するのための調整役として重要な役割があり、その体制を生活支援コーディネーターが中心となり、多様な主体が連携・協力する地域のネットワークづくりを進めます。

また、高齢者福祉をはじめとする地域福祉事業のために遺贈された横山武治様の寄附金を効果的に活用していくため、関係する団体や行政関係者を含めた検討委員会を設置し、その活用方法を協議します。



▲志木市の生活支援サービスや支え合いの仕組みづくりについて協議するネットワークを構築していきます。

### ③ 障がい者支援体制の整備

東館の設備を活用し、障がい者通所施設の体制を整え、利用者の能力や希望に沿った体系的な通所施設として業務を展開していくほか、介護福祉システムを導入し、支援情報や支援方針を共有して支援にあたります。

また、相談支援事業所では、多様化・複雑化する相談に対応するため、障がいのみならず、児童、高齢、経済困窮に関する相談窓口との連携を強化してまいります。



▲東館1階を改修し、「ひまわりクッキー」等の販売業務をさらに拡大していきます。

### ④ 子ども・子育て支援の強化

昨年度から宗岡第四学童保育クラブが「放課後志木っ子タイムむねよん」に移行したことに続き、宗岡第一学童保育クラブ、宗岡第三学童保育クラブも「放課後志木っ子タイムむねよん」に移行します。従来学童保育クラブを利用していなかった児童にとってもさまざまな体験ができ、放課後の安心できる体制を地域住民とともに構築してまいります。

また、総合福祉センターの各施設では、複合施設の利点を活かして多世代交流事業など積極的に取り組んでまいります。



▲地域の協力者(団体)と連携し、放課後の時間、彩り豊かなプログラムを実施していきます。(写真は、空手の様子)

## 【収入予算統括表】

(単位：千円)

勘定科目	平成31年度 当初予算	平成30年度 当初予算	比較増減
1 会費収入	7,000	7,000	0
2 分担金収入	3,010	6,889	△ 3,879
3 寄附金収入	1,100	1,000	100
4 経常経費補助金収入	55,555	58,614	△ 3,059
市補助金収入	50,778	53,841	△ 3,063
県社協補助金収入	305	305	0
共同募金配分金収入	4,472	4,468	4
5 受託金収入	376,096	383,753	△ 7,657
市受託金収入	213,371	216,145	△ 2,774
県社協受託金収入	2,176	2,322	△ 146
指定管理費収入	159,048	163,785	△ 4,737
予防プラン受託金収入	1,501	1,501	0
6 事業収入	18,597	21,386	△ 2,789
参加費収入	459	890	△ 431
利用料収入	13,098	14,496	△ 1,398
その他事業収入	5,040	6,000	△ 960
7 介護保険事業収入	100,908	101,635	△ 727
居宅介護料収入	59,484	58,080	1,404
居宅介護支援介護料	41,424	43,555	△ 2,131
8 就労支援事業収入	12,752	15,498	△ 2,746
受注事業収入	3,392	3,198	194
販売事業収入	9,360	12,300	△ 2,940
9 障害福祉サービス等事業収入	107,265	99,680	7,585
10 受取利息配当金収入	74	196	△ 122
11 その他の収入	1	97	△ 96
12 積立資産取崩収入	6,081	2,000	4,081
13 事業区分間繰入金収入	1,719	2,247	△ 528
14 拠点区分間繰入金収入	2,531	2,877	△ 346
15 サービス区分間繰入金収入	8,291	19,198	△ 10,907
<b>収入合計</b>	<b>700,980</b>	<b>722,070</b>	<b>△ 21,090</b>

3月12日に開催された理事会、3月27日に開催された評議員会の議決を経て、  
**平成31年度予算が決定しました。**

## 【支出予算統括表】

(単位：千円)

サービス区分	平成31年度 当初予算	平成30年度 当初予算	比較増減
地域福祉事業拠点区分	451,006	472,001	△ 20,995
1 地 法人運営	57,055	66,249	△ 9,194
2 地 地域福祉	25,444	29,340	△ 3,896
3 地 生活福祉資金貸付事業	1,537	1,588	△ 51
4 障 相談支援事業	18,733	18,489	244
5 障 法人後見事業	11,873	11,565	308
6 障 地域活動支援センター	12,847	12,575	272
7 ㊦ 志木市児童センター	23,388	23,570	△ 182
8 ㊦ 宗岡子育て支援センター	12,080	12,656	△ 576
9 ㊦ 放課後子ども教室・学童保育クラブ	114,377	119,690	△ 5,313
10 長 居宅介護支援事業	30,562	33,465	△ 2,903
11 長 訪問介護事業	87,125	88,523	△ 1,398
12 地 志木市福祉センター	19,765	21,415	△ 1,650
13 地 志木市第二福祉センター	36,220	32,876	3,344
多機能型事業拠点区分	93,307	89,203	4,104
14 障 生活介護	34,332	30,913	3,419
15 障 就労継続支援 B 型	58,975	58,290	685
公益事業拠点区分	156,667	160,866	△ 4,199
16 長 地域包括支援センター	80,967	81,970	△ 1,003
17 地 志木市総合福祉センター	47,451	49,406	△ 1,955
18 地 宗岡第二公民館	28,249	29,490	△ 1,241
<b>支出合計</b>	<b>700,980</b>	<b>722,070</b>	<b>△ 21,090</b>

志木市社協は、右記の4つの課で運営しています。  
各事業所の取り組みは、次のページをご覧ください。

Ⓓ …… 地域福祉課  
Ⓔ …… 長寿えがお課  
Ⓕ …… こども未来課  
Ⓖ …… 障がい福祉課

住み慣れたまちでいつまでも暮らしたいという願いを大切にします。

## 長寿えがお課



### 10 居宅介護支援事業

30,562,000 円

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくために要支援・要介護認定を受けた人のケアプランを作成し、関係各所との連携強化を図りながら、要介護者の自立した在宅生活を支援していきます。

### 11 訪問介護事業

87,125,000 円

高齢者や障がい者などを支援するホームヘルプサービスを行い、市民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、在宅生活を支援していきます。

### 16 地域包括支援センター

80,967,000 円

柏町、館・幸町地区の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、相談支援を行います。また「地域包括ケア」の中核機関として、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防ケアマネジメントなどを実施します。



その人らしく安心した生活ができる権利を守り、障がいがある人の自立や社会参加を支援します。

## 障がい福祉課

### 4 相談支援事業

18,733,000 円

障がい者やその家族が抱える福祉課題の相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、その他の障がい福祉サービスの利用支援など、必要な相談支援を行います。

### 5 法人後見事業

11,873,000 円

法人として成年後見業務を受任し、財産管理や身上監護を行うほか、市内で活動する市民後見人の後見監督を行います。



### 14 生活介護

34,332,000 円

日常生活能力の維持・向上を図るための訓練を行うとともに、自主製品制作に取り組み、さまざまなイベントに積極的に出店します。

### 15 就労継続支援 B 型

58,975,000 円

一人ひとりに合わせた就労の機会及び生産活動の機会の提供を行います。東館 1 階を有効活用し、クッキーを中心とした菓子製品を開発し、町内会事業やサロン、地元スーパーなどに販路を拡大します。

### 6 地域活動支援センター

12,847,000 円

さまざまな創作的活動及び生産活動の機会を提供するため、障がいの特性に対応できる教室事業を実施します。また、理学療法士及び作業療法士の指導のもと、機能回復訓練を実施します。



福祉のまちづくりを推進します。



## 地域福祉課

### 1 法人運営

57,055,000 円

志木市社協の事業全体が総合的、計画的に執り行われるよう、各課間の連絡、調整を図り、適正な法人運営を推進します。「しき社協だより」の発行やホームページの維持管理、SNSによる情報発信、パンフレットの作成などの広報活動を行います。

### 2 地域福祉

25,444,000 円

地域での支え合いを進めるため、小地域サロン活動の設立・運営などを支援します。また、夏休みを活用して多世代が交流できるこどもランチルーム事業を総合福祉センターにおいて実施します。

高齢者や障がい者、子育て世帯などの社協会員に対し、地域住民による家事援助などの生活応援活動を行う「たんぼ生活応援隊」を実施します。

### 3 生活福祉資金貸付事業

1,537,000 円

高齢者、障がい者、退職者などの生活に困った世帯に対し、相談援助を行うとともに、必要に応じ資金の貸し付けを行い、その世帯の経済的自立や社会参加を促します。

### 17 志木市総合福祉センター

47,451,000 円

### 18 宗岡第二公民館

28,249,000 円

誰もが安心して利用ができる地域福祉拠点施設としてワンストップサービスの拡充や多世代交流の推進に取り組めます。

### 12 志木市福祉センター

19,765,000 円

### 13 志木市第二福祉センター

36,220,000 円

高齢者運動トレーニングや転倒予防事業を実施し、健康的で自立した生活が継続できるよう体力維持・強化のための支援を行います。

第二福祉センターにおいては、安全な浴場管理に努めます。



こどもたちの笑顔が輝き、健やかに成長できる地域を築きます。



## こども未来課

### 7 志木市児童センター

23,388,000 円

### 8 宗岡子育て支援センター

12,080,000 円

児童に健全な遊びを提供し、また、乳幼児の親子同士が交流できる場を提供するとともに、専門職による相談支援を充実します。

### 9 放課後子ども教室・学童保育クラブ

114,377,000 円

宗岡第二・宗岡第三・宗岡第四小学校において、地域人材の参加・協力などの市民力を生かし、多彩な体験活動をする放課後志木っ子タイム事業を実施します。

また、帰宅時の児童の見守りのための地域ネットワークづくりを進めます。

宗岡小学校において、児童の安全と保護者の安心を確保した質の高い学童保育クラブを継続して運営します。

## 志木市社協会員加入のご協力ありがとうございました!!

平成30年度実績 **7,014,700円** (平成29年度実績 6,863,800円)

町内会のみなさまのご協力などで集めていただいた平成30年度の会員会費の実績は、下表のとおりでした。みなさまのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

協力地区	会費額	協力地区	会費額	協力地区	会費額
市場	302,500	西町	39,500	グリーンパーク志木	28,000
寿町	42,500	久保	80,000	南の森壹番街	214,500
上町	235,500	城ヶ丘	58,500	南の森貳番街	143,000
仲町	82,000	福住	166,000	東の森壹番街	186,000
双葉町	138,500	館	114,500	東の森貳番街	123,500
東町	173,500	羽根倉	212,500	中央の森壹番街	95,000
大原	113,500	上木	413,400	中央の森貳番街	142,500
中野	212,500	宗岡三区	282,000	中央の森参番街	122,000
柏	296,500	宗岡四区	285,500	柳瀬川	36,500
城	167,000	宗岡五区	174,000	柳瀬川団地	20,000
大塚	350,000	宗岡六区	278,000	ガーデンプラザ	10,000
中道	130,000	ニューハイツ	185,500	シーズクラブ	10,000
愛宕町	210,000	志木ハイデンス	111,800	事務局扱い(特別会員等)	1,028,500

### 【会員会費は以下の事業に活用されています】

地域福祉サービスを充実するために (会員向けサービス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>車いすの貸出</b>            &lt;利用料&gt; 1週間以内は無料 1か月あたり1,000円</li> <li>・ <b>車いす専用車の貸出</b> 車いすのまま乗降できる車を貸出します。            &lt;利用料&gt; 無料 ガソリンを満タンにしてお返しください。</li> <li>・ <b>福祉有償運送事業</b>            &lt;利用料&gt; 1回300円+走行距離(km)×80円</li> <li>・ <b>たんぼぼ生活応援隊(住民同士の支えあい事業)</b>            日常生活の困りごとを軽減するため、会員相互の助け合いにより、掃除や洗濯などの家事援助を行っています。&lt;利用料&gt; 1時間800円～</li> </ul>	
地域のつながりをつくるために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>町内会など地域福祉団体への助成、サロン活動への助成</b>            町内会などが行う世代間交流事業や福祉施設への訪問事業などへの事業費助成や、町内会や障がい関係団体などへの運営費助成を行っています。            また、地域住民が近所の集会所などに集まり、孤立を防止するサロン活動への運営費を助成しています。</li> </ul>	
地域福祉の人材育成のために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>ボランティア講座・障がい理解講座</b>            手話、朗読、点訳、話し相手などさまざまなボランティア養成講座や障がいがある人やその家族などへの理解を深める場としての講座を実施しています。</li> </ul>	
社会福祉を広め、伝えるために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>福祉教育の推進</b>            子どもたちの福祉のこころを育てるため、市内の小中学校全校で、障がいがある人による講話や福祉体験学習などに積極的に取り組んでいます。</li> </ul>	

みなさまの真心によって集められた会費は、会員向けのサービスに要する運営費用や福祉教育事業等に活用されています。わたしたちが暮らす志木市の地域福祉を推進するため、今年度も引き続きご協力をお願いいたします。

案内

平成31年度地域福祉活動助成金交付申請の受付を開始しました。

会員会費、共同募金配分金を財源に地域における豊かなコミュニティの創出や住民による自主的な地域福祉活動の推進を図るため、地域福祉活動を行う団体への支援として、次の活動に対して助成します。

内容	助成額
1 社会参加支援 障がいがある人や家族同士が交流し、悩みなどを相談しあえる場づくりを進めるための事業、また、障がいがある人との交流を深めるためのボランティア活動事業に必要な経費を助成します。	・障がいがある人やその家族で構成する団体 1団体につき3回まで 上限7万円(2・3回目は上限4万円) ・ボランティア活動団体 上限4万円、1団体につき1回
2 障がい者交流支援 障がいがある人と地域住民との交流を促進するため、福祉施設への訪問活動を行うための必要な経費を助成します。	1団体につき2施設まで/年度 上限3万円
3 生活サポート活動支援 高齢者や障がいがある人の生活支援を行う団体に対し、安定した運営を行うのに必要な経費を助成します。介護保険制度、障害者総合支援制度による収入がある団体は除きます。	1団体につき1回/年度 上限3万円 ※総会資料の提出が必要です。

※助成額は、参加人数や事業費の実績に応じて計算します。



平成30年度 助成団体  
「志木音訳ボランティアもくせいの会」  
社協だよりや広報しきなどを音声(CD)にして、  
視覚障がい者や高齢者に届けるための運営費に対して助成しました。

問合せ/地域福祉担当 ☎(474)6508

来場者数  
2,676人

案内

朝霞警察署との協定に伴う  
防犯情報の活用方法について

平成31年1月31日に朝霞警察署と志木市社協とが締結した「子どもや高齢者が安全に安心して生活できる社会づくりに向けた『見守りネットワーク』についての覚書」により、朝霞警察署から提供される防犯情報は、志木市総合福祉センター及び志木市第二福祉センターにおいて市民及び本会職員がいつでも閲覧できるように設置しています。



志木市社協は、地域のみならず、ご協力いただき、見守りパトロール隊(ちいパト隊)を結成し、子ども達の安全と安心を確保するための活動を行っています。

報告

第9回総合福祉センター  
まつりが開催されました!

3月2日(土)・3日(日)の2日間、志木市総合福祉センターで第9回総合福祉センターまつりが開催されました。

センター内の施設を利用している団体、館内事業所、福祉関係団体による活動成果の発表や作品展示が行われました。また、今年度から総合福祉センターに新たに加わった福祉センターの事業発表などもあり、子どもから障がい者・高齢者まで利用者相互の親睦と交流が図られ、会場はたくさんの人で賑わいました。



▲放課後志木っ子タイムむねよん

# 志木市社協からのお知らせ

## 案内 ～柏の杜オレンジカフェ～ 杜のカフェ

認知症の人やその家族、地域にお住まいの人、ケアマネージャーなどの専門職等、どなたでも参加できる集いの場です。  
お気軽にお越しいただき、お茶を飲みながらお喋りしてみませんか？

日時／毎月第一火曜日 午後1時30分～3時30分  
場所／志木市第二福祉センター（和室）  
※柏の杜側のドアからお入りください。  
参加費／100円（お茶代） 申込み／不要  
問合せ／高齢者あんしん相談センター柏の杜  
☎（486）5199

## 案内 地域活動支援センター 教室事業

障がいのある人が仲間と出会い、豊かな生活を送っていただけるよう教室事業を実施しています。  
それぞれの障がいに応じた支援体制を整えていますので、安心してご参加ください。

生花	第1（水）10:00～11:30
料理	第3（木）10:00～13:00
陶芸	第1（水）13:30～15:00
さわやか体操	第3（水）13:30～15:00
☆パステルアート	第4（土）13:30～15:30
☆おとこの木あそび	第1（木）13:30～15:30
☆写真	不定期（年4回）

対象／障がい者手帳をお持ちの人  
（☆印は、障がい者手帳がなくでも参加できます。  
移動手段のない人は、送迎も行っています。）  
参加費／材料費等の実費相当（1回0円～700円）  
申込み／電話または直接窓口へ  
問合せ／地域活動支援センター  
☎（486）1880

## 案内 館地区出張相談所

高齢者あんしん相談センターの職員が「スペース・わ」に出張し、介護に関することや心配事等の相談をお受けします。介護や福祉サービスについての説明、申請手続きの代行もいたします。

日時／毎月第1木曜日  
午後1時30分～午後4時00分  
場所／街なかふれあいサロン「スペース・わ」  
申込み／不要  
問合せ／高齢者あんしん相談センター館・幸町  
☎（485）5610



## ♡ 皆様の真心ありがとうございました ♡

福祉事業寄附者（受付順、敬称略、単位：円）

寄附者（団体）	金額
白川恵美 ネットワークイデューズ学院	100,000
志木市食生活改善推進員協議会	3,000
青木民舞会	10,000
荒井 尚司	10,000
第二福祉センター利用者	2,730
匿名	136,000

【寄附は、2月1日～3月31日にいただいたものです】



▲左 白川恵美 様  
右 志木市社協  
谷合会長

平成30年度の寄附金額は、  
37件 135,397,764円  
となりました。

皆様からお預かりしたご寄附は、志木市の地域福祉を推進するために大切に使用させていただきます。



## ◆ 編集後記 ◆

登校の 児童に見せむと  
大低く 咲かせしダリヤが  
朝つゆに光る

前号の社協だよりで法人化40周年の記事を大きく取り上げご報告しましたが、これを機会にますます市民のみなさまの健全で充実した生活のために、より一層努めてまいります。

さて、平成31年度事業計画における重点事業として「子ども・子育て支援の強化」をあげましたが、従来の「学童」が「放課後志木っ子タイム」に変わり、より多くの子どもが地域住民とともに安心して放課後を過ごすことができる体制になっていきますので、放課後の登下校の見守り等についてご協力をお願いいたします。

また、会員加入のお礼と活用方法についても掲載しており、今後、会費の活用方法についても市民のみなさまが十分ご理解いただけるよう努めてまいります。

最後に、地域福祉活動助成金の申請開始やご寄附へのお礼の記事などをご案内しまして5月1日お手元にお届けします。

広報編集委員（H）